

上田千曲高校定時制の存続を求める意見書

上田千曲高校定時制は、高校改革プラン実施計画により第1通学区の屋代南高校に統合されることになったが、通学高校が遠のくことで生徒や保護者の負担が増加することが懸念される。

また、機械科がない屋代南高校に統合するということは、存続を希望する生徒や保護者の声を無視し、上田千曲高校定時制を事実上廃止しようとするものと言わざるを得ない。

上田千曲高校定時制は、これまで地元企業や地域で重要な役割を果たしている人材を数多く送り出しており、また、近年では不登校を経験した子供など、さまざまな問題を抱える生徒たちの受け皿ともなっている。

よって県におかれては、子供たちの教育を受ける権利を保障するために、上田千曲高校定時制を存続させるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成18年6月28日

上田市議会議長 土 屋 陽 一